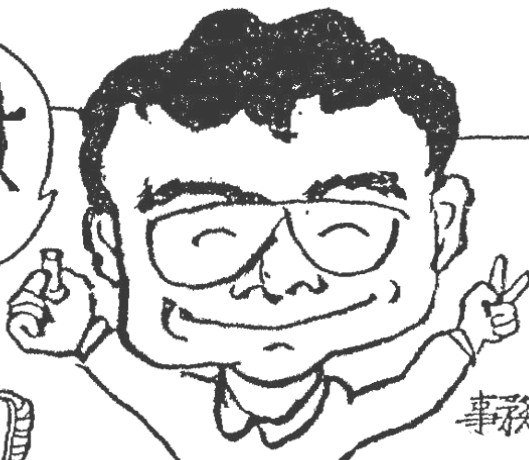


こんにちは

日本共産党 週刊県議会ニュース

2022年8月21日 NO.1151



さらけひこ

吉良富彦です

新屋敷事務所 823-5878

蘆野事務所 846-2046

事務所 県議会控室 823-9524

# 県民の命を守れ！コロナ死亡者激増！

## 7月迄県累計120人⇒8月前半だけで46人

### 共産党議員団緊急申し入れ

#### 保健体制の抜本強化を

##### ■高知

日本共産党高知県委員会と同県議団は27日、浜田省司知事に、新型コロナウイルス感染症「第7波」から県民のいのちを守る緊急要請をしました。党県議団と養名直章県委員長、松本顕治常任委員が参加。井上浩之副知事が対応しました。

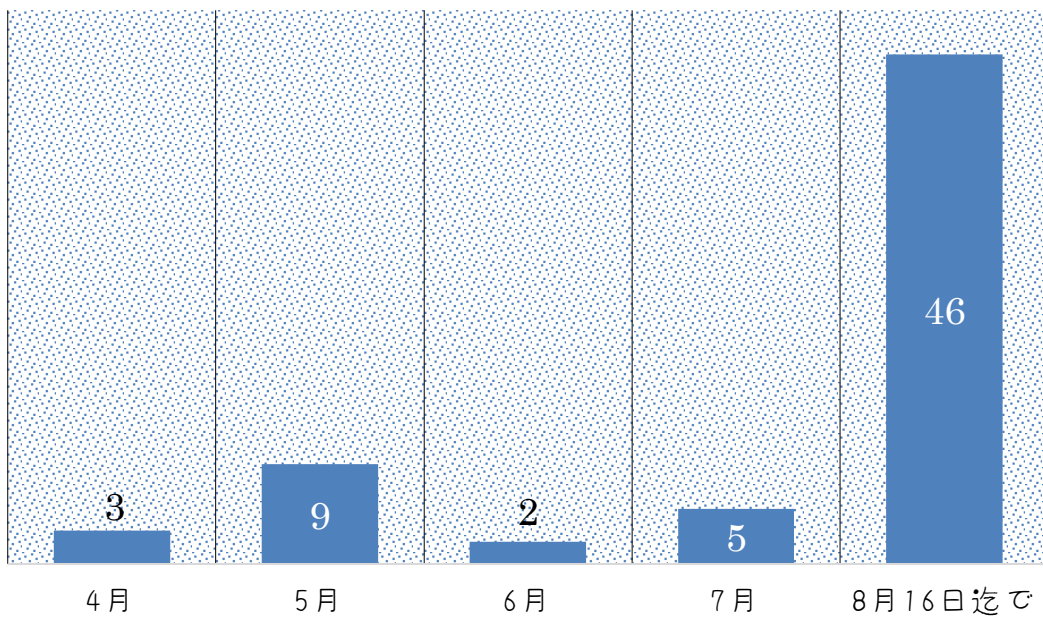
要請事項は、医療・保健体制の強化など5分野8項目。▽臨時検査センターの増設など無料PCR検査体制を抜本強化する▽通常医療や救急医療体制等を維持・確保するため地域医療機関全体への財政支援を行う▽保健所の箇所数増や正規・常勤の人員増等、保健体制の抜本強化に踏み切ることを求めました。

検査体制の強化について、井上氏は薬局の協力を得て設置した検査拠点170カ所を、「当面これだけで対応できる」と思っている」と回答。参加者は薬局に行っても検査キットがなくなっている、土日が対応できなかったり、臨時検査センターが大変に混んで長時間待たないといけないなどの実態を告発。井上氏は「現場の状況を把握します」と答えました。



井上副知事（手前、左から2人目）に切実な要請事項の実現を求める参加者＝27日、高知県庁

月平均20倍ペースの死亡者数（作成：吉良）



上記引用記事  
しんぶん赤旗7月29日号  
掲載より

### ★ここに至っても

#### 「病院に行くな」か！

●よさこい祭りが終わった16日、知事は県のコロナ感染ステージを最も高い「特別対策」にあげた。しかし、「対策」は高齢者に不要不急の外出を控えよと求め、検査キットはネット利用者のみに送りつけ診断もネットという不徹底さだ。2020年4月の初死亡者からこの7月末で120人。しかし、この8月の半月間だけで46人も命を失った危機的状況を知事は感じないのか●発熱しても病院に拒否され、突然、生命の不安の中に家族全員が放り出される。まるで「棄民」政策だ。先進国で当たり前の受診権利を保障する検査・医療・保健資源へ人と予算を重点配分し、県民の命をこれ以上一人たりとも失わせないといい気概はそこには見えない●県議団は19日、今夏二回目の緊急知事要請に向う。

（16日記）